

科目名称	ユニバーサルファッション			授業コード	20047311
担当教員	見寺 貞子	石崎 真紀子			
単位数	2.0	授業形態	講義	科目分類	選択
年次	2	開講年度	2019	開講学期	後期
関連資格					
履修制限等					
到達目標(目的含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人間の体型特性を知り、個々に対応した衣服設計理論を習得する。 ・ユニバーサルファッションの視点を、デザイン開発や市場に展開する能力を身につける。 				
授業の概要	<p>近年、誰もが住みやすい社会の実現をめざして、生活の質向上に役立つ製品やサービスが望まれている。ユニバーサルファッションとは、「年齢、性別、能力に関わらずより多くの人が満足できるファッション商品の開発や商品を平等に選択できる市場を開拓すること」である。本講座では、ユニバーサルファッションの視点をデザイン開発や市場に展開する能力を身に付けることを目的とするため、実践的内容が求められる。商品企画部門で業務していた経験を活かし、商品企画の基本的な知識と手法について具体的に事例を踏まえて講義する。</p>				
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1.ユニバーサルデザインの意義と役割 2.ユニバーサルファッションの意義と役割 3.神戸市のユニバーサルデザインの取り組み 4.年齢を超えた魅力的なファッションデザイン 5.安全、安心、快適な暮らしを目指したファッションデザイン 6.身体状況に配慮したファッションデザイン 7.福祉の先進国デンマークからのヒント 8.ユニバーサルファッション事例商品の紹介① 9.ユニバーサルファッション事例商品の紹介② 10.カラーユニバーサルデザイン① 11.カラーユニバーサルデザイン② 12.メディアユニバーサルデザイン 13.ユニバーサルサービス① 14.ユニバーサルサービス② 15.授業のまとめ 				
授業時間外学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルを視点としたデザインやファッションに関わる情報に関心を持ち、資料収集し、授業内で発表する資料とする。 ・毎日の生活の中で、身体の形態や動きを観察し、衣服の機能とデザインについて考える。 ・多様な人たちの身体形状や動作状況を観察する。 				
評価方法	毎回のコメントシート、課題レポート提出、課題発表等で総合評価する。				
課題・試験に対するフィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題レポート、授業コメントシートを採点し、返却時にコメントする。 ・期末の授業アンケートの学生質問に対しては、授業アンケートフィードバックコメントで返答する。 				
使用テキスト	毎回の講義に対して、資料を配布する。				
参考テキスト・URL	ユニバーサルファッション-だれもが楽しめる装いのデザイン提案-(株)中央法規				
各自準備物	適宜、連絡する。				
実習費					
その他					